

阿賀野市議会議員一般選挙公報

令和2年10月25日執行

阿賀野市選挙管理委員会



遠藤たかし

昭和33年3月28日生
市立新津工業高等学校卒業
市内倉田(選挙区)在住

選挙に、市民の声を代弁する活動も私はこの一歩から始めました。阿賀野市議会議員に立候補することを決意いたしました。阿賀野市における農・商・工・観光と完全に一体化し、今よりもっとまちを盛り立てたいと考えています。信念と行動力で頑張ります。

- 市民が安心して暮らせるまちづくり
 - ・高齢者、障害者にやさしいまち
 - ・子育て世代の暮らしやすいまち
- 市民の安全を守るまちづくり
 - ・自然災害に強いまち
 - ・防災の強化、徹底
- 地域産業の振興
 - ・地域ブランドの確立
 - ・地場産業の振興
- 教育・文化の振興
 - ・市民が誇れるまち
 - ・夢が広がる心豊かなまち

互換環境の確保と位置づけ、豊かな大自然に恵まれた阿賀野市。私はこの素晴らしい環境を守り、先人が築いた文化伝統を未来へ引き継ぐために、一歩一歩努力いたします。

市民の代弁者として市民の声を市政に反映できるよう努力します



にわ山健吾

生年月日 昭和26年3月15日
住居 阿賀野市山口町一六六二一五

阿賀野市政改革公平を市政で、みんなであつくりましょ。

3K 推進
観光の街へ
子育て家族の支援
稼げる農業の確立
魅力のある農業の推進

阿賀野市が誕生して7年目となりました。私は、豊かな住みやすいまちづくりをモットーにこの四年間、一杯市政に取組んでまいりました。しかし、まだまだ十分とはいえません。私はみな様の安心・安全な生活をさらに発展させ、みな様の役に立てるよう、全力を尽くして働く所存であります。どうぞ多くのお力添えからのご支援を賜りましょ、お力添えをよろしくお願い申し上げます。

阿賀野市が誕生して7年目となりました。私は、豊かな住みやすいまちづくりをモットーにこの四年間、一杯市政に取組んでまいりました。しかし、まだまだ十分とはいえません。私はみな様の安心・安全な生活をさらに発展させ、みな様の役に立てるよう、全力を尽くして働く所存であります。どうぞ多くのお力添えからのご支援を賜りましょ、お力添えをよろしくお願い申し上げます。

阿賀野市が誕生して7年目となりました。私は、豊かな住みやすいまちづくりをモットーにこの四年間、一杯市政に取組んでまいりました。しかし、まだまだ十分とはいえません。私はみな様の安心・安全な生活をさらに発展させ、みな様の役に立てるよう、全力を尽くして働く所存であります。どうぞ多くのお力添えからのご支援を賜りましょ、お力添えをよろしくお願い申し上げます。



山口こうい

無所属・現
平成十六年 阿賀野市議会議員
平成二十年 阿賀野市議会議員
平成二十四年 阿賀野市議会議員
平成二十八年 阿賀野市議会議員(総務文教委員会委員長)

豊かな住み良い まち造り。

- 一 少子高齢化が進む中での社会福祉の拡充！
- 一 農業に意欲が湧く環境整備、意欲ある農業の担い手の育成！
- 一 商工業誘致による雇用促進、観光の振興を！
- 一 青少年の道徳教育・健全育成教育の推進！



遠藤たかし

女性の目線で子どもたちの未来を

「私のやりたいこと」

- 保健、医療の充実により、安心して暮らせるまち。
- みんなで支え合い、心豊かに暮らせるまち。
- 子どもたちの健全育成、教育整備、生涯学習の充実したまち。
- 安心して子どもを産み育てられ、子育てが楽しいまち。
- 高齢者や障がいがある人も心豊かに暮らせるまち。

市民と行政が連携・協働によるまちづくり。



山修(六十七歳)

阿賀野市分団一〇二九
(元)連合新潟下越地城協働会議員

市民が主人公の活力ある阿賀野市をつくりましょ！

- 一、福祉の充実・子育て環境の充実に取り組みます。介護・医療・福祉の充実をはかり、お母さんや障がい者の方を安心して暮らせる池袋に取り組みます。不登校や、育つ環境の整備に取り組みます。
- 一、地域経済の活性化に向け取り組みます。農業の振興をはかり、商工業者の競争力発展につなげていきます。
- 一、地域産業の振興の充実に取り組みます。あがりの市民病院の公立・公約病院の再編統合により、あがりの市民病院を守ります。
- 一、教育環境の充実・整備に取り組みます。阿賀野市の未来を担う子供たちを楽しく学ぶための環境の整備に取り組みます。
- 一、及び、生活に密着した環境の整備促進に取り組みます。



せい の 健一

阿賀野市議会議員
平成二十二年 議員
平成二十四年 議員
平成二十六年 議員
平成二十八年 議員
平成三十年 議員

赤ちゃんからお年寄りまで 未来へつなぐまちづくり

本市では出生数が激減、年間215人。最多年との比較では約1/8(全国は約1/3)【若者定住への仕掛けが重要】

- 1 若者の流出を減らし、にぎわいまちづくり。(私見)
- 2 産業振興策の充実
安定的な働く場の確保、企業誘致、起業支援(産業振興は市長の要)
- 3 通勤通学環境改善
新高への転出を減らすため通勤・通学環境改善(転出者や市民アンケートではJR等の改善が大きい)
- 4 給食費の無料化
市民所得が国や県平均と比較して著しく低い、子育て世代への所得補填支援として必要。(全国安心に子どもを産み育てるため無料化が進んでおり、東京の世田谷区、大阪市など大都市の取組も進んでいる。)
- 5 高齢者・障がい者支援
地域の課題やニーズの充実、農福連携による雇用創出
- 6 医療の確保
地域医療の充実・確保。あがりの市民病院経営統合反対



日本共産党 みやわき雅夫

まさお
安田町議3期
阿賀野市議5期

しっかり発言 きちんと報告 提案し実行します

PCR検査の抜本的な拡充
インフルエンザ予防接種の促進
国の病院つぶしを許しません
あがりの市民病院を守り抜く
国保税の負担軽減、半額に
子どもの均等制をなくす
学校給食費を無料に
学校給食のセンター化・民営化ストップ
地元農産物を学校給食にもと
市独自の「持続化給付金」を
『産業経済振興条例(下も)』で
『産業界の活性化』を支援

「悪臭問題」をみなさんと力あわせ必ず解決します

日本共産党が入って 管政権に代わる「市民+野党」で新しい政権を



かざま輝栄

平成十四年 阿賀野市議会議員
平成十八年 阿賀野市議会議員
平成二十二年 阿賀野市議会議員
平成二十六年 阿賀野市議会議員
平成三十年 阿賀野市議会議員

希望と誇りを持てる社会をめざして 希望・安心・活力

かざまのアクション5つの提言

- 1 市政のスリム化を提言し財政の健全化をすすめます。
- 2 徹底した情報公開をすすめ、行政監視を行います。
- 3 あらゆる分野での市民参加で市民が主役の市政をすすめます。
- 4 教育・福祉・医療・身近な生活最優先の市政をすすめます。
- 5 常に弱い人の立場に立ち、誰もが希望もてる市政をすすめます。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言、外出自粛は当然ながら、前の日常生活が激変したこと、この経験から学ぶことは一旦立ち止まり、自分を見つめたり、さまざまなことに気づく良い機会にもなりました。これまで課題とされてきた東京一極集中の是正、少子化対策、働き方改革、デジタル化を進めるチャンスでもあり、将来を担った中で、今やるべきことは何か。住み慣れた地域の地域で安心して生活できるように課題にしっかりと取り組んでいきます。



おおたき 大滝まさる

この地に生まれ、私はこのまちが大好きです！この素晴らしい阿賀野市を、もっと明るく、もっと元気にし、未来の子どもたちに、つなげていきたいと思います！

未来の子どもたちに つなぐまちづくり!!

幸せの広がるまちづくりを目指します!!

1. 子どもたちに夢と希望を運ぶまちづくり!
2. お年寄りに笑顔と元気を運ぶまちづくり!
3. 産業に元気と活力を運ぶまちづくり!
4. 人にやさしく安全で安心して暮らせるまちづくり!
5. 人と人との絆を大切に、信頼の「和」をはぐくむまちづくり!



くまくら たつし

昭和45年3月 田代町立山口町に生まれる
昭和43年3月 県立新津高等学校卒業
昭和46年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
昭和60年5月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
平成2年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
平成6年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
平成10年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
平成14年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
平成18年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
平成22年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
平成26年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補
平成30年4月 阿賀野市議会議員(選挙区)に立候補

私の三本の柱

- 一、医療・福祉
今よりもっと医療と福祉の充実
- 二、教育
保育園・幼稚園・小中学校までの負担を限りなく無料化に近づけた
- 三、行政
現在よりもっと良い行政サービスの実現

右の三本の柱は共にそこに従事していらっしゃる人達の「働く環境」がよいものでなくてはならない。サービス残業が当たり前ではないはず。市民のみな様の声を もっととききたい!



加藤 ひろゆき

平成十四年 阿賀野市議会議員
平成十八年 阿賀野市議会議員
平成二十二年 阿賀野市議会議員
平成二十六年 阿賀野市議会議員
平成三十年 阿賀野市議会議員

阿賀野市の未来を市民の皆さんとともに!!

アフターコロナを見据え、明るく住みよい阿賀野市づくりに取組みます

阿賀野市が持つ魅力、長所を市民の皆さんとともに共有し、「これからの阿賀野市」を皆さんとともに、考え、作り出していくことに取組みます。

- 1 安心・安全・安定したまちづくり
 - (1) 安心して暮らせる地域
 - 高齢者、障害者にやさしいまち
 - 子育て世代の暮らしやすいまち
 - (2) 自然災害、感染症に強い安全な街
 - 防災対策の強化
 - 自然災害、感染症に強い安全な街
 - (3) 生活に根差した安定した住環境の確保
 - 子育て世代の暮らしやすいまち
 - 高齢者、障害者にやさしいまち
- 2 産業と文化、地域社会の再構築
 - (1) 地域経済の活性化
 - 地場産業の振興
 - 観光の街への発展
 - (2) AI等を活用した産業、教育環境の発展
 - 地場産業の振興
 - 観光の街への発展
 - (3) スポーツと文化の発展育成
 - 地場産業の振興
 - 観光の街への発展



松崎 よしつぐ

平成十四年 阿賀野市議会議員
平成十八年 阿賀野市議会議員
平成二十二年 阿賀野市議会議員
平成二十六年 阿賀野市議会議員
平成三十年 阿賀野市議会議員

農業まもりくらし最優先

松崎よしつぐの「5つのお約束」

- 1 農業後継者の育成を
 - 鳥獣害対策の抜本的強化
- 2 給食費を無償に
 - 保育園、小・中学校の
 - 学校給食のセンター化・民営化ストップ
 - 学校給食に地元農産物を
- 3 国保税を半額に引き下げ
 - 子どもの均等制をなくし子育て世代を支援します。
- 4 市独自の「持続化給付金」を
 - 感染防止へ、PCR検査の抜本的拡充
 - インフルエンザの予防接種を
- 5 国の「あがりの市民病院」つぶしを許しません

消費税率は5%に「市民+野党」で政権交代へ

棄権することなく投票しましょう。(この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版したものです。)(この選挙公報の掲示順序は、くじによって決めました。)

